



2025年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年4月11日

上場会社名 エコートレーディング株式会社
コード番号 7427 URL <http://www.echotd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理・システム本部長 (氏名) 小野 善治

TEL 06-6396-8250

定時株主総会開催予定日 2025年5月28日 配当支払開始予定日 2025年5月29日

有価証券報告書提出予定日 2025年5月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	106,388	0.9	1,359	20.9	1,369	21.5	1,001	17.5
2024年2月期	107,406	10.8	1,719	100.4	1,745	94.5	1,213	105.6

(注) 包括利益 2025年2月期 946百万円 (27.7%) 2024年2月期 1,309百万円 (122.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	166.38		9.1	4.1	1.3
2024年2月期	201.65		12.0	5.4	1.6

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 百万円 2024年2月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	34,065	11,479	33.6	1,898.70
2024年2月期	33,523	10,642	31.7	1,780.20

(参考) 自己資本 2025年2月期 11,460百万円 2024年2月期 10,620百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	46	384	176	4,221
2024年2月期	1,195	59	764	4,060

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期		14.00		19.00	33.00	197	16.4	2.0
2025年2月期		15.00		15.00	30.00	181	18.0	1.6
2026年2月期(予想)		15.00		15.00	30.00		18.6	

(注) 2024年2月期 期末配当金の内訳 普通配当 14円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,800	6.4	730	13.8	735	13.7	490	30.8	81.18
通期	114,000	7.2	1,450	6.7	1,459	6.6	973	2.8	161.20

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 有
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期	6,075,546 株	2024年2月期	6,036,546 株
期末自己株式数	2025年2月期	39,485 株	2024年2月期	70,445 株
期中平均株式数	2025年2月期	6,020,799 株	2024年2月期	6,018,724 株

(参考) 個別業績の概要

2025年2月期の個別業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	102,151	1.2	1,074	28.8	1,139	27.0	851	22.3
2024年2月期	103,429	9.5	1,508	110.5	1,560	101.6	1,095	115.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	141.40	
2024年2月期	182.01	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2025年2月期	31,406		10,663	34.0	1,766.57			
2024年2月期	31,042		9,973	32.1	1,671.73			

(参考) 自己資本 2025年2月期 10,663百万円 2024年2月期 9,973百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12
4. その他	12
(1) 役員の異動	12
(2) その他	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進むなど各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが見られました。しかしながら、欧米における高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念などに加え、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動など今後の影響に十分注意する必要がある、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ペット業界におきましては、安心・安全や健康意識の向上による高付加価値商材の伸長や価格改定等により、継続的な拡大傾向にあります。しかしながら、犬の飼育頭数減少や様々な物価上昇に伴う生活者の節約意識の高まり、人件費・物流費などのコストの増加により、ペット市場を取り巻く経営環境は依然として厳しい環境が続いております。

こうした状況の下、2026年2月期を最終事業年度とする新中長期経営計画の実現に向け、「基本の徹底、そして成長へ」をスローガンとする基本戦略を前連結会計年度から引き続き注力いたしました。

具体的には、持続的な収益獲得基盤の構築を目的とする子会社を含めた物流センターの新設や、人的資本経営の一環として、本社事務所の移転並びに人財育成を目的とする社員への更なる投資を実施いたしました。

成長戦略としては、デジタル化社会での経営戦略として「CED (Communication、Entertainment、Design)」をコンセプトにおいた事業展開を更に推し進めることで他社との違いを明確にし、世界に発信できるマーケティング・デザイン・カンパニーとして、あらゆる角度からお客様をサポートしてまいりました。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、単品管理の徹底による安定した利益の創出とともに、共同配送やタブレットを用いた複数店舗の同時出荷作業による物流コストの抑制、AI-OCRによる事務作業の軽減などを積極的に進めてまいりました。

イベント事業につきましては、『みんな大好き！！ペット王国2024』を2024年4月28日から29日にかけて開催いたしました。ペットとの生活の素晴らしさや、ペットと暮らす効用を実感・体験出来る『人とペットのふれあいの場』を提供するイベントとして本年も多くのご来場頂いております。

一方、ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業におけるサービスレベルを向上させることに注力したものの、契約形態の一部変更等により管理店舗数は215店舗となっております。また、商品部では既存商品の拡販に努めるとともに、ペットオーナーの長年の悩みであった衣服やソファ、車のシートなどの布製品に付くペットの毛を、事前にスプレーするだけで毛が付きにくく、簡単に取れやすくなる画期的なスプレー『毛が付きにくく、取れやすくなるスプレー』を販売開始いたしました。

株式会社I&Iでは、オリジナル商品『シェルフ&タワー with Cat』の販売促進強化とともに、『Share Z (シェアーズ)』ブランドの拡大に努めてまいりました。また、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓への取り組みなどにより、卸売事業の販売促進企画に注力いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は、1,063億8千8百万円（前期比0.9%減）となりました。また、継続的な売上成長を見据え、インフラ構築としての物流センター並びに各種設備への投資、人的資本経営の実践による社員のエンゲージメント向上や次世代を担う多様な人財の確保を目的とする本社事務所の移転に伴う経費の増加により、営業利益は13億5千9百万円（前期比20.9%減）となりました。

経常利益は13億6千9百万円（前期比21.5%減）となり、また、親会社株主に帰属する当期純利益は10億1百万円（前期比17.5%減）となりました。なお、旧西宮本社の土地・建物譲渡に伴う売却益は、「固定資産売却益」として2億5百万円を特別利益にて計上しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億4千1百万円増加し、340億6千5百万円となりました。これは、主に土地が2億2千万円減少したものの、現金及び預金が1億6千1百万円、受取手形及び売掛金が4億6千万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億9千5百万円減少し、225億8千5百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が6千6百万円、未払消費税等が1億2千万円、賞与引当金が8千5百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億3千7百万円増加し、114億7千9百万円となりました。これは、主に利益剰余金が7億9千7百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億6千1百万円増加し（前期は3億7千1百万円の増加）、42億2千1百万円となりました。これは、営業活動によるキャッシュ・フローが4千6百万円の支出超過となり、財務活動によるキャッシュ・フローが1億7千6百万円の支出超過となったものの、投資活動によるキャッシュ・フローが3億8千4百万円の収入超過となったことによるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動の結果使用した資金は4千6百万円となりました（前期は11億9千5百万円の収入超過）。これは、主に税金等調整前当期純利益15億4千1百万円を計上したものの、売上債権の増加額4億6千万円、未払消費税等の減少額1億1千6百万円、法人税等の支払額4億7千3百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動の結果得られた資金は3億8千4百万円となりました（前期は5千9百万円の支出超過）。これは、主に有形固定資産の取得による支出2千5百万円、無形固定資産の取得による支出2千3百万円があったものの、有形固定資産の売却による収入4億5千4百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動の結果使用した資金は1億7千6百万円となりました（前期は7億6千4百万円の支出超過）。これは、主に短期借入金の純増額5千万円があったものの、配当金の支払額2億3百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の景気動向につきましては、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復が続くことが期待される一方、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う海外景気の下振れ、物価高の長期化による消費マインドの悪化など、依然として先行き不透明な状況が続くと思われまます。

こうした状況の下、新中長期経営計画の最終事業年度として、2027年2月期から始まる次期中長期経営計画の達成に向け「基本の徹底、そして成長へ」をスローガンとする基本戦略をより一層徹底してまいります。

具体的には、メーカー様が開発した商品について、卸売事業として様々な価値を付け、お客様が買いたくなる商品・売場・販売促進等の提案力が最重要と考え、価格ではなく価値を強く打ち出した提案を推進しております。また、人的資本経営の一環として、人財育成を目的とする社員への更なる投資を実施してまいります。

また、成長戦略としては、デジタル化社会での経営戦略として「CED（Communication、Education/Entertainment、Design）」をコンセプトにおいた事業展開を更に推し進めることで他社との違いを明確にし、世界に発信できるマーケティング・デザイン・カンパニーとして、あらゆる角度からお客様をサポートしてまいります。

ペッツバリュー株式会社では、店舗開発事業におけるサービスレベルを向上させることに注力し、お客様満足度の更なる向上に取り組んでまいります。

株式会社I&Iでは、オリジナル商品『シェルフ&タワー with Cat』の販売促進強化とともに、『ShareZ（シェアーズ）』ブランド第2弾として、注目カテゴリーである「フレッシュミール（フレッシュフード）」の上市を予定しております。また、お客様へのプロモーション戦略の強化並びに新たなチャネル開拓への取り組みなどにより、卸売事業の販売促進企画に注力してまいります。

以上により、当社グループの2026年2月期の売上高は1,140億円（前期比7.2%増）、営業利益は14億5千万円（前期比6.7%増）、経常利益は14億5千9百万円（前期比6.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、9億7千3百万円（前期比2.8%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,060,023	4,221,255
受取手形及び売掛金	21,361,594	21,821,703
商品	3,202,098	3,286,631
貯蔵品	9,158	8,007
未収入金	2,475,355	2,557,224
その他	63,489	112,349
貸倒引当金	△16,836	△16,821
流動資産合計	31,154,882	31,990,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,605,875	1,199,789
減価償却累計額	△1,283,583	△879,568
減損損失累計額	△50,628	△63,651
建物及び構築物 (純額)	271,663	256,568
土地	870,658	650,158
その他	202,469	189,920
減価償却累計額	△124,930	△129,207
減損損失累計額	—	△5,454
その他 (純額)	77,539	55,257
有形固定資産合計	1,219,861	961,984
無形固定資産		
その他	81,078	133,934
無形固定資産合計	81,078	133,934
投資その他の資産		
投資有価証券	806,748	727,563
その他	263,534	254,182
貸倒引当金	△2,200	△2,579
投資その他の資産合計	1,068,083	979,166
固定資産合計	2,369,024	2,075,086
資産合計	33,523,906	34,065,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,168,171	15,101,321
短期借入金	3,200,000	3,250,000
未払金	3,169,192	3,139,493
未払法人税等	280,408	286,006
賞与引当金	216,800	131,499
役員賞与引当金	85,000	42,500
その他	466,370	255,566
流動負債合計	22,585,942	22,206,388
固定負債		
その他	295,524	379,455
固定負債合計	295,524	379,455
負債合計	22,881,467	22,585,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,988,097	2,012,726
資本剰余金	1,945,372	1,977,314
利益剰余金	6,449,249	7,247,096
自己株式	△83,247	△45,384
株主資本合計	10,299,472	11,191,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	321,384	268,916
その他の包括利益累計額合計	321,384	268,916
非支配株主持分	21,582	18,922
純資産合計	10,642,439	11,479,592
負債純資産合計	33,523,906	34,065,436

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	107,406,772	106,388,553
売上原価	94,981,716	94,343,444
売上総利益	12,425,055	12,045,109
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	5,247,764	5,256,355
貸倒引当金繰入額	1,358	660
報酬及び給料手当	2,421,750	2,437,167
賞与引当金繰入額	213,468	129,597
役員賞与引当金繰入額	85,000	42,500
退職給付費用	30,796	29,397
福利厚生費	445,574	412,097
減価償却費	67,584	82,690
不動産賃借料	922,946	1,059,249
その他	1,268,820	1,235,658
販売費及び一般管理費合計	10,705,063	10,685,374
営業利益	1,719,992	1,359,735
営業外収益		
受取利息	1,405	1,563
受取配当金	13,721	14,889
業務受託料	25,910	27,836
その他	27,010	12,802
営業外収益合計	68,047	57,092
営業外費用		
支払利息	22,555	28,952
電子記録債権売却損	8,557	5,180
その他	11,761	13,186
営業外費用合計	42,873	47,319
経常利益	1,745,165	1,369,508
特別利益		
投資有価証券売却益	6,002	—
固定資産売却益	—	205,765
特別利益合計	6,002	205,765
特別損失		
減損損失	—	18,478
投資有価証券評価損	41,877	13,920
事務所移転費用	41,864	—
その他	50	941
特別損失合計	83,793	33,339
税金等調整前当期純利益	1,667,374	1,541,933
法人税、住民税及び事業税	437,155	473,771
法人税等調整額	19,813	69,063
法人税等合計	456,968	542,834
当期純利益	1,210,405	999,099
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△3,272	△2,659
親会社株主に帰属する当期純利益	1,213,678	1,001,758

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	1,210,405	999,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99,065	△52,468
その他の包括利益合計	99,065	△52,468
包括利益	1,309,471	946,630
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,312,744	949,289
非支配株主に係る包括利益	△3,272	△2,659

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自2023年3月1日 至2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,988,097	1,944,862	5,398,275	△447	9,330,788
当期変動額					
剰余金の配当			△162,704		△162,704
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,213,678		1,213,678
自己株式の取得				△82,800	△82,800
連結子会社株式の取得による持分の増減		509			509
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	509	1,050,974	△82,800	968,683
当期末残高	1,988,097	1,945,372	6,449,249	△83,247	10,299,472

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	222,319	222,319	30,690	9,583,798
当期変動額				
剰余金の配当				△162,704
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,213,678
自己株式の取得				△82,800
連結子会社株式の取得による持分の増減			△5,835	△5,326
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	99,065	99,065	△3,272	95,793
当期変動額合計	99,065	99,065	△9,108	1,058,641
当期末残高	321,384	321,384	21,582	10,642,439

当連結会計年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,988,097	1,945,372	6,449,249	△83,247	10,299,472
当期変動額					
新株の発行	24,628	24,628			49,257
剰余金の配当			△203,911		△203,911
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,001,758		1,001,758
自己株式の処分		7,313		37,862	45,176
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	24,628	31,942	797,847	37,862	892,280
当期末残高	2,012,726	1,977,314	7,247,096	△45,384	11,191,752

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	321,384	321,384	21,582	10,642,439
当期変動額				
新株の発行				49,257
剰余金の配当				△203,911
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,001,758
自己株式の処分				45,176
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△52,468	△52,468	△2,659	△55,127
当期変動額合計	△52,468	△52,468	△2,659	837,152
当期末残高	268,916	268,916	18,922	11,479,592

(4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,667,374	1,541,933
減価償却費	67,849	82,911
減損損失	—	18,478
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△88,300	364
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△105,413	△85,301
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,000	△42,500
受取利息及び受取配当金	△15,126	△16,453
支払利息	22,555	28,952
固定資産売却益	—	△205,765
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,002	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	41,877	13,920
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,256,899	△460,109
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△102,211	△83,381
未収入金の増減額 (△は増加)	△21,620	△82,029
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,181,895	△61,238
未払金の増減額 (△は減少)	161,030	△63,777
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,114	△116,873
その他	105,680	△34,113
小計	1,726,803	435,016
利息及び配当金の受取額	15,126	16,453
利息の支払額	△22,393	△33,430
法人税等の支払額	△524,225	△473,717
法人税等の還付額	—	8,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,195,310	△46,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,988	△25,930
有形固定資産の売却による収入	—	454,100
無形固定資産の取得による支出	△25,768	△23,968
投資有価証券の取得による支出	△9,961	△10,579
投資有価証券の売却による収入	5,660	264
保険積立金の積立による支出	△114	—
保険積立金の解約による収入	92,853	—
その他	△106,195	△9,561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,514	384,322
財務活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,326	—
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500,000	50,000
自己株式の取得による支出	△82,800	—
配当金の支払額	△162,441	△203,984
その他	△13,753	△22,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△764,321	△176,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	371,474	161,232
現金及び現金同等物の期首残高	3,688,549	4,060,023
現金及び現金同等物の期末残高	4,060,023	4,221,255

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外費用」の「手形売却損」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」に表示していた「手形売却損」5,110千円は、「その他」に表示しております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「破産更生債権の増減額」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「破産更生債権の増減額」に表示していた97,474千円は、「その他」105,680千円に含めて表示しております。

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「差入保証金の差入による支出」及び「差入保証金の回収による収入」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「差入保証金の差入による支出」に表示していた△101,813千円及び「差入保証金の回収による収入」1,387千円は、「その他」△106,195千円に含めて表示しております。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、直近の原状回復費用実績等の新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額61,017千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積りの変更により、当連結会計年度の営業利益及び経常利益は12,639千円減少し、税金等調整前当期純利益は25,639千円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、ペット関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	1,780円20銭	1,898円70銭
1株当たり当期純利益	201円65銭	166円38銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	10,642,439	11,479,592
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	21,582	18,922
(うち非支配株主持分(千円))	(21,582)	(18,922)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,620,857	11,460,669
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	5,966,101	6,036,061

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,213,678	1,001,758
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(千円)	1,213,678	1,001,758
普通株式の期中平均株式数(株)	6,018,724	6,020,799

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。